



▲ サプライマップ

日本アイキャンがサプライした 54機の中古コンテナクレーンと 80機の中古のトランスファークレーンが 世界の港で働いています

日本アイキャンは、1996年最初の中古コンテナクレーンを、フィリピンのセブ港にサプライしてから、2016年まで20年間に54機を、サプライ先の事情も踏まえて改造を施した上で移設しました。国別にはインドネシアの20機を中心に、遠くはパナマ運河を越えてイギリスのブリistol港やアラブ首長国連邦のドバイ港にもサプライしました。これらの中古クレーンは、今日まで何れも大きな故障もなく稼働しています。

同様に日本アイキャンは、80機のトランスファークレーンを、インドネシアはじめインド、フィリピン、イギリスへサプライし、それぞれの港で増加を続けるコンテナ貨物を扱って活躍しています。

日本アイキャンは、これからも日本の中古港湾コンテナクレーン等を、海外にサプライし、発展途上諸国の発展にも協力したいと思っています。